

北斗病院 地域医療連携室 胃(経鼻)内視鏡・大腸内視鏡・胃瘻造設・交換の予約の開始について

平素は当院の地域医療連携室にご協力いただき誠にありがとうございます。

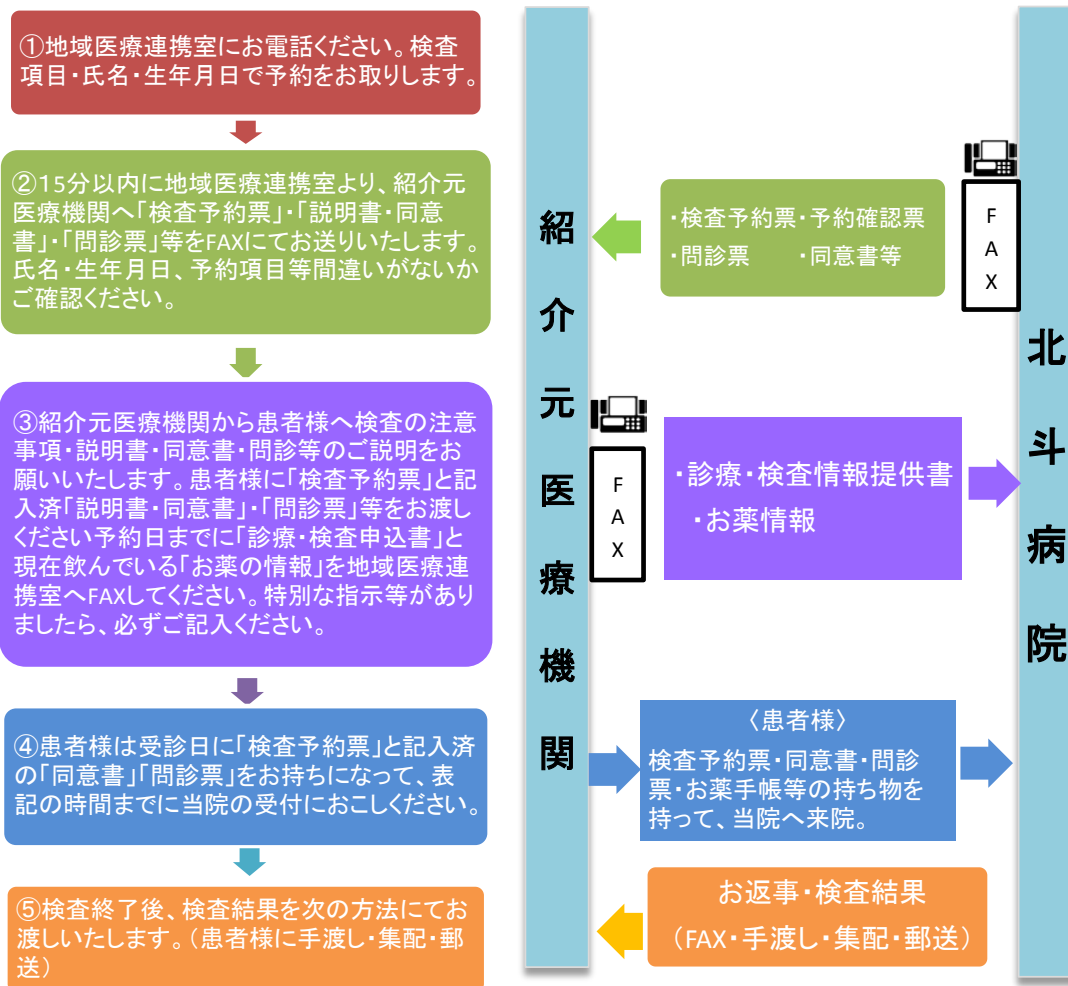
当院では、平成29年4月15日より他院(医療機関様)からの胃(経鼻)内視鏡・大腸内視鏡検査・胃瘻造設・胃瘻交換予約を開始することとなりました。今後、ご希望の際は予約を取得していただければと存じます。予約検査等の申込み方法等は以下をご参照ください。ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

*予約可能な曜日は胃内視鏡・胃瘻交換は火・水・木曜日

*大腸内視鏡・胃瘻造設については消化器内科の外来受診予約となります。ホームページにて外来分担表をご確認ください。

*また、胃瘻造設については入院が必要となります。

○予約の手順



<予約連絡先>

愛整会 北斗病院 地域医療連携室 直通

(TEL) (0564)-64-6519 (FAX) (0564)-45-1789

ホームページ: <http://www.hokutohospital.or.jp/>

※ 予約診療の申込みは当院ホームページでもご案内させて頂いております。

※ その他ご不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

※次ページ以降の注意事項もあわせてご確認ください。

内視鏡検査を依頼される医院様へ

- ・当院では、胃内視鏡検査、経鼻内視鏡検査、大腸内視鏡検査をおこなっています。胃瘻造設術、胃瘻交換にも対応しています。
- ・当日朝は絶飲食で来院してください。
- ・当日は、予約票、問診票、同意書を記入して、お薬手帳（または薬の内容がわかるもの）とともにご持参ください。
- ・抗血栓薬、抗凝固薬、抗血小板薬を服用中の患者様は、当日の組織生検ができなくなる可能性があります。
- ・胃瘻造設術、大腸内視鏡検査は、一度当院消化器科を受診後、当院にて予約を入れさせていただきます。胃瘻造設術は数日間の入院が必要です。大腸内視鏡検査で、大腸腫瘍摘出術（大腸ポリペクトミー）をおこなった場合も入院が必要になります。
- ・病理検査をおこなった場合は、検査後一度当院消化器科に受診していただき、本人様に内視鏡担当医より結果の説明をさせていただきます。
- ・胃瘻交換をご希望の場合は、胃瘻チューブの種類と太さ（Fr）を必ず紹介状にご記入ください。当院では胃瘻チューブの種類はボタンタイプとバンパータイプの2種類しかありませんが、ほとんどの場合はこれで代替え可能です。
- ・鎮静剤を希望される方は、当日の車の運転はご遠慮ください。また、検査時間が長くなり検査後は院内で待機していただきます。ご了承ください。
- ・病理結果は、報告書とCD-Rを医院様にお送りいたします。数日～1週間以内にお届けいたします。ご希望があれば、報告書のみ、できしだいFAXすることもできます。胃瘻交換は、次回交換日の連絡と報告書のみとなります。
- ・感染症検査は不要です。

【当日の流れ】

①受付 → 予約票、問診票、同意書、お薬手帳の提出

②問診 → 看護師により薬剤情報、問診票、同意書の確認



③内視鏡担当医の診察



④点滴（鎮静剤使用の方のみ）、前処置



⑤検査開始



⑥医師より結果説明。病理検査をおこなった方は次回診察予約あり



⑦看護師より検査後の注意説明



⑧会計